

ゆめづくり塾 塾長募集

皆さんが住むこのまち「播磨町」がこんなまちであつたら…、あんなまちにしたい、などの思いはありませんか？
そんな思いを塾のテーマとして、あなたがリーダー「塾長」となつて夢のあるまちづくりにチャレンジしてみませんか。

播磨ゆめづくり塾とは

播磨ゆめづくり塾とは、まちづくりに関するテーマをもとに、住民の皆さん自らが研究・活動・提言などをしていただく事業です。

この塾は、自由な発想と多くの人との交流を通して皆さんが自らの運営により研究・活動し、成果をまとめていただく「まちづくりプロジェクト」です。ゆめづくり塾を卒業された方の中から、NPO法人や各種のボランティアグループで活躍されている方を輩出しています。



▲活かあるハリマ創り塾



▲ふれあいエコアップ塾



▲心と体のセルフケア塾

平成20年度活動実績

次の4つの塾が活動しました。

- ①「活かあるハリマ創り塾」
地域で環境問題の啓発を行い、団塊の世代の活躍できる場として、温暖化防止に貢献できる取り組みを進めます。
- ②「心そだち場楽習集隊」
夫婦間、親子間、家族間など人と人の間にある「愛」について考え、子育てをする親が親としての生き方について学びます。
- ③「ふれあいエコアップ塾」
環境問題を焦点に、小学校とも連携し、住民主導の社会教育事業を実施するとともに、父親の子育てのあり方について学びます。
- ④「心と体のセルフケア塾」
知らず知らず心と体に蓄積されたストレスに早めに気づく

き、心身ともにリフレッシュする方法、コミュニケーションをうまくとる方法をみんなが楽しみながら学びます。

塾の活動

塾の活動は、運営委員会の選考により採択されたテーマの応募者を「塾長」とし、その「塾長」が中心となって、公募した「塾生」と共に自主的な運営により活動を進めていただきます。

▼応募資格 町内在住または在勤の人

▼活動期間 平成22年3月末まで

▼塾のテーマ

- ①「団塊世代の人材発掘、ネットワークづくり」
 - ②特産品の開発・研究
 - ③住民視点のハザードマップづくり
 - ④その他播磨町のまちづくりに関すること
- ただし、具体的な成果が得られるもので、その効果が地域に還元されることが期待される活動とします。よって単なる交流を目的とした活動、イベント中心の活動は対象となりません。



▲心そだち場楽習集隊

- ▼応募方法 企画グループ、中央公民館及び各コミュニティセンターにある応募用紙に必要事項を記入し、企画グループ内「播磨ゆめづくり塾事務局」へ提出してください。
- また、町ホームページからも応募用紙をダウンロードできますので、ご利用ください。
- ▼応募期限 4月15日(水)必着
- ▼選考 運営委員会の審査のうえ、決定します。なお、提案者には後日、詳しい内容などをお聞きします。
- ▼活動資金 各塾には、活動資金として研究委託料(限度額あり)をお渡しします。
- ▼問い合わせ 企画グループ ☎079(435)0356

町長とタウンミーティング

▼問い合わせ

企画グループ

☎079(435)0356

テーマ「住みよい地域づくり」



2月15日(日)午後7時～8時50分 東部コミセンにて 参加者20人

- Q. 播磨町で地震の対策はどのうなっているのか
- A. ハザードマップを全戸配布する。防災訓練を実施し自主防災会にも補助
- Q. 土山駅南の活用を早くしてほしい
- A. 南側をはりま病院に賃貸し、再来年4月オープン予定

- Q. 通学路の安全に町も積極的にいかかわってほしい
- A. 通行止めや一方通行は、地元の同意が難しい
- Q. 二子北公園の垣根を中が見えるよう低くしてほしい
- A. 防犯面から低く剪定したい
- Q. 二子北の老人会で立ち番をしている。播磨南高等学校の生徒が危ない
- A. 浜幹線ができれば企業の車が分散。地元の支援もいた
- Q. 山陽電車の踏切幅はどのうなっているのか
- A. 大中の播磨幼稚園横の踏切は、拡幅の設計を予算化
- Q. JR土山駅に企業の送迎バスが多く車を通りにくい
- A. 企業にも申し上げている。推移を見守りたい
- Q. 子どもが安全に通れる歩道がない
- A. 新しい道路には歩道を設

今後の予定

- テーマ 心豊かなまちづくり
 - ▶場所 野添北公園内 蓬生庵
 - ▶日時 4月19日(日)午前11時30分～12時30分
- テーマ 健康づくりコミュニティづくり
 - ▶場所 健康いきいきセンター
 - ▶日時 4月14日(火)午後1時30分～3時

※事前の申し込みは、不要です。



2月14日(土)午後7時～8時40分 西部コミセンにて 参加者13人

- Q. はりま病院は今の尾上にある病院は閉めるのか
- A. クリニックを残して、はりま病院はこちらに来る
- Q. 中央公民館ではせまいので、催しができる施設がほしい
- A. 今ある施設を大切に。費用面などもあり、今のところ文化ホールは考えていない
- Q. 中央公民館の照明を改善してほしい
- A. ロビーの照明を改善した。担当と協議する
- Q. 病院にお年寄りが行けるようコミュニティバスを
- A. 運行について議会が賛同されない。引き続き検討した

- Q. 古田の交差点で事故が多い。新しい形の停止線で防げないか
- A. 現地を確認したい。電柱に巻き注意をよびかける方法もある
- Q. 西部コミセンの駐車場が狭く外灯もない
- A. 駐車場の新設は費用面で困難。外灯の設置について協議する
- Q. 博物館ができたので土山駅南に食堂やみやげ物屋がほしい
- A. 進出される業者がなかったが、病院ができればどうか
- Q. 他市町の方への観光案内所がほしい
- A. 果たして観光案内所のニーズがどれだけあるのか
- Q. 余裕のある人材を上手に使えばみんなが活性化できる
- A. 自発的なグループがあれば、支援をさせていただきたい
- Q. 明石市でゴミを有料化しているが、播磨町ではどうか
- A. 今のところ具体化はしていない